

令和6年度みなべ・田辺地域世界農業遺産推進協議会事業活動報告書

単独事業

1. 会議

総会：令和6年5月13日に開催され、令和5年度の事業報告及び令和6年度提案事業の説明。

専門部会：4つの部会で令和6年度の実施事業の説明及び令和7年度の提案事業の検討。

販売促進部会開催（令和7年3月11日）

生産振興部会開催（令和7年3月12日）

里山保全部会開催（令和7年3月13日）

観光振興部会開催（令和7年3月14日）

2. ホームページ管理運営【継続】

協議会のサイトやfacebookで活動など情報発信を行っています。

3. 耕作放棄植樹地の草刈【継続】

令和3～5年度耕作放棄地伐採及び植樹事業を実施した場所の草刈を行っています。



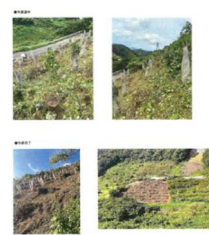
①みなべ町東本庄
2,000 m²



②みなべ町清川
2,500 m²



③田辺市秋津川
6,000 m²



④田辺市上芳養地域
1,307 m²

4. 啓発推進【継続】

①学習副読本増刷【継続】

みなべ・田辺地域の小学校で、地域学習等に活用して頂けるように配布しました。

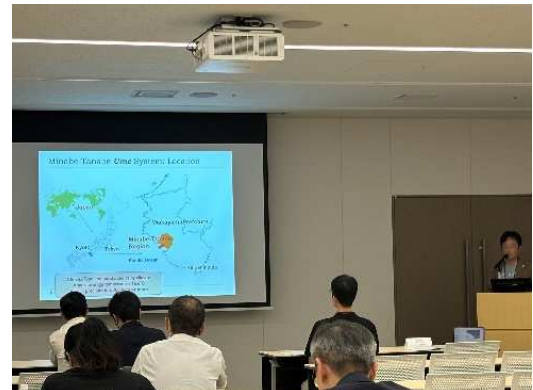
毎年、小学3年生を対象に増刷し配布しています。【1,000部印刷】



②第8回東アジア農業遺産学会

令和6年8月8日（木）～9日（金）岐阜県、清流長良川の鮎推進協議会主催

日本・韓国・中国の3カ国で構成する東アジア農業遺産学会が開催され、国連大学や各国から世界農業遺産認定地域担当者や大学関係者が出席し、各認定地域内での取組活動の発表があり、本地域からは本協議会の有識者で和歌山大学准教授でもある原 祐二氏より研究結果の発表が行われました。



地方創生推進交付金活用事業

I. 食料及び生計の保障

1. 梅の海外プロモーション【継続】

①令和7年2月20日（木）～21日（金）

中国上海の在日中国上海総領事館

SDGs未来都市みなべ町として

世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」の取組

イベントを開催し、来場者に梅酒・梅シロップの試飲や

梅果汁グミの配布を行い、イベントに協力していただいた

東アジア農業遺産学会関係者や出展協力してくれた

中国の世界農業遺産認定地域3地域の関係者に記念品を提供しました。



②令和7年2月6日（木）～7日（金）

フランス

和歌山県立南部高校食と農園科が農林水産省で行っている

日仏農業教育連携事業で現地高校との交流を行うことから、

PR用テトラ梅干や梅果汁グミなどを提供しました。



2. 認定地域間交流推進事業【継続】

国内認定地域が連携し、特産品の販売と世界農業遺産に認定された地域の魅力のPRを組み合わせたイベントを実施しています。

①農林水産省・環境省協賛世界農業遺産PR（大阪府内）

令和6年8月27日（火）世界農業遺産地域PR

近畿中国森林管理局ほか

【法被、パネル展示、PR用テトラ梅干の配布】



②峡東地域世界農業遺産推進協議会主催（山梨県内）

令和6年9月22日（日）世界農業遺産地域PR

苗吹市みんなの広場

【法被、パネル展示、のぼり、ミニのぼり、腰巻、

梅加工食品及び紀州備長炭展示、PR用テトラ梅干の配布】



③近鉄百貨店草津店主催（滋賀県内）

令和6年10月5日（土）世界農業遺産認定地域間交流フェア

近鉄百貨店草津店

【法被、ポスター展示、のぼり、ミニのぼり、腰巻、

PR用テトラ梅干の配布】



④和歌山県主催（和歌山市内）

令和6年10月12日（土）～13日（日）

わかやまプレ万博 農業遺産地域 PR

和歌山ビックウェーブ

【法被、パネル展示、のぼり、ミニのぼり、腰巻

梅加工食品及び紀州備長炭展示、PR用テトラ梅干の配布】



⑤農林水産省主催（東京都内）

令和6年10月19日（土）～20日（日）

NIPPON FOOD SHIFT FES 東京 2024

世界農業遺産地域 PR 及び物販

東京都千代田区丸の内仲通りほか

【法被、パネル展示、ミニのぼり、腰巻き】



⑥農林水産省主催（東京都内）

令和6年11月1日（金）～2日（土）

実りのフェスティバル 農業遺産地域 PR

サンシャインシティ

【法被、パネル展示、ミニのぼり、PR用テトラ梅干の配布】



⑦農林水産省主催（東京都内）

令和6年11月19日（火）～20日（水）

農業遺産シンポジウム、地域 PR 展示フェア

二子玉川ライズ

【法被、ポスター展示、ミニのぼり、腰巻、PR用テトラ梅干の配布】



⑧和歌山県主催（東京都内）

令和6年11月28日（木）

関係人口の増加から地域活性へ

農業遺産トークイベント

東京交通会館

【ミニのぼり、梅加工食品及び紀州備長炭展示、
PR用テトラ梅干、梅果汁水の配布】



⑨和歌山県主催（大阪府内）

令和7年1月22日（水）～23日（木）

FOOD STYLE Kansai2025 和歌山県内農業遺産地域 PR

インテックス大阪

【法被、腰巻き、ミニのぼり、

梅加工食品及び紀州備長炭展示、PR用テトラ梅干】



3. 梅の機能性 PR 動画

梅の機能性PR梅消費拡大に向けたイベント会場用
梅干しや梅加工食品を使用した簡単クッキング動画
の製作を行いました。



II. 生物多様性

4. 生物多様性に関する勉強会等の開催【継続】

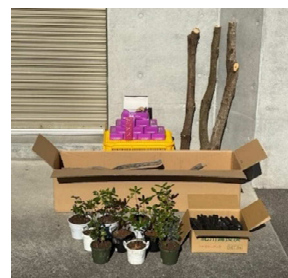
令和7年2月20日(木) ミツバチ学習会
令和7年3月6日(木) ニホンミツバチ巣箱づくり
梅の友ミツバチ保存会の協力のもと、小学校高学年生を
対象に課外授業でミツバチの役割について学ぶ、
巣箱づくりを行いました。



III. 地域の伝統的な知識システム

5. 地域の伝統的な知識システム【継続】

展示イベントなど地域の炭職人による里山保全や紀州備長炭について興味や
関心を持っていただく取組として、ウバメガシの苗木や原木、紀州備長炭の
風鈴などの展示を行いました。



IV. 文化、価値観及び社会組織

6. 都市農村交流推進事業【継続】

①一般財団法人地域活性化センター主催

令和6年6月20日(木)～22日(土) 官民地域が連携した取り組みを
学ぶ先進事例地に選ばれ、「みなべ・田辺の梅システム」やみなべ町で
行われている官民地域連携による一次産業ワーケーションによる協働
活動「梅収穫ワーケーション」による関係人口の創出に向けた現地研修
や農作業体験などを通じて、国・県外の自治体や企業と意見交換交流会な
どが行われました。

※内閣府 令和5年度 地方創生SDGs官民連携プラットフォーム優良事例に認定
【みなべ町、一般社団法人日本ウェルビーイング推進協議会】



②日本大学ト部ゼミ生による研究発表会

令和6年10月26日(土) みなべ町うめ振興館

令和5年に梅収穫ワーケーションに参加した日本大学ト部ゼミ生がその後、
地域に興味を持ち、地域を訪れて、世界農業遺産「みなべ・田辺の梅シス
テム」の探究活動として、地域に関わる梅農家や梅加工事業者、炭職人など
から取組を学び、大学内で開催されたゼミ生達による研究発表会で優良賞な
どを受賞しました。



- ③一般社団法人日本ウェルビーイング推進協議会主催の
官民地域連携による地域の課題解決に向けた共創・
協働活動TUNAGU事業で地域の魅力・地域の取組
が高く評価され、雑誌・テレビ局などの取材によって、
全国に向けて情報発信されました。

※内閣府 地方創生テレワークアワード（担当大臣）賞受賞

【TUNAGU・一般社団法人日本ウェルビーイング推進協議会】

※講談社主催 FRaU SDGs AWARD GOLD 賞受賞

【みなべ・田辺の梅システム・みなべ町、一般社団法人日本ウェルビーイング推進協議会】



7. 住民提案型地域活動支援事業【継続】

世界農業遺産に関する地域の自主的な活動団体に対して、地域の活力を創出する支援を行いました。

- 令和6年5月7日（火）～17日（金）に募集、申請5団体

令和6年6月3日（月）に審査会実施、採用5団体

- ①日本ミツバチの蜜源でもある蓮華草の復活と里山風景の保全

（株式会社千香音.firm）

【希望者を募り、ドローンを使って蓮華草の復活と里山風景の保全】

- ②日本ミツバチ用巣箱の製作と設置活動

（梅の友日本ミツバチ保存会）

【希望者を募り、梅の受粉に欠かせない日本ミツバチ巣箱製作と設置】

- ③秋津川地域ワーケーション受入モデル実証事業

（秋津川地域ワーケーション受入モデル事業実証委員会）

【特定非営利法人NICEと連携し、現地入りする学生、留学生に滞在期間中「みなべ・田辺の梅システム」のPR、梅収穫体験、地域交流活動】

- ④田辺扇ヶ浜・梅干しPR及び梅ラッシーふるまいイベント

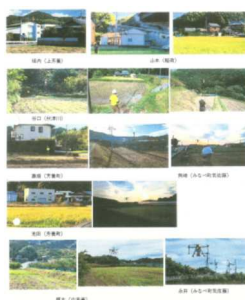
（田辺観光協会）

【「みなべ・田辺の梅システム」のPRイベントとして、田辺扇ヶ浜海水浴場で天日梅干し及び梅ラッシーの提供】

- ⑤「みなべ・田辺の梅システム」周知啓発

（紀州田辺観梅協会）

【「地元小学生を対象にウバメガシの育樹、植樹体験活動】



- ①株式会社千香音.firm

- ②梅の友日本ミツバチ保存会

- ③秋津川地域ワーケーション
受入モデル実証事業



④田辺観光協会



⑤紀州田辺観梅協会

8. 海外研修生受け入れ【継続】

地域に興味のある海外留学生などを受け入れ、
うめ振興館の施設案内を行いました。
今後も海外から地域視察が増えることから
海外向けPRパンフレットの増刷を行いました。



V. ランドスケープ及びシースケープの特徴

9. 住民主導支援事業【継続】

ワークショップから派生した4つのプロジェクトチームによる事業、令和6年度は2チーム
の応募がありましたが、1チームのみ事業を実施しました。

まちキャンパスプロジェクト

①世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」の講義

上南部中学校、高城中学校

学校にご協力をいただき、総合学習の授業で
地域学習を行いました。



②梅システムの下敷きの配布

みなべ・田辺地域の小学校生徒に配布
梅システムを学ぶ取組を行いました。



③「UME-1フェスタ」出展 ワークショップの開催

ワークショップ参加者にトートバック配布を配布し
ぬり絵で仕組みを学ぶ取組を行いました。



10. 耕作放棄地伐採及び植樹事業【継続】

増加傾向にある耕作放棄地の梅の木を伐採し、ウバメガシや広葉樹などの蜜源樹木を植樹することにより、周辺農地への病害虫対策及び備長炭の原木確保とニホンミツバチの保護に取り組んでいます。

田辺市秋津川地区

事業実施期間 令和6年12月10日～令和7年1月30日

ウバメガシ他 550本職樹

獣害防止シェルター 350セット

事業実施面積 3,000㎡

